

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
材料科学フロンティア 教授・准教授	教 育	授業科目の担当状況【学部】(全学教育科目含む) カリキュラム内の科目を実施している上でその他の顕著な活動があった場合は、「その他の教育活動」で加点する	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 カリキュラム外の科目を担当している 【3:水準に達している】 材料工学実験とりまとめ、材料工学ゼミナールを担当している。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		授業科目の担当状況【大学院】 カリキュラム内の科目を実施している上でその他の顕著な活動があった場合は、「その他の教育活動」で加点する	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 MPBLの担当、履修者が20名以上の科目を担当している。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		卒業研究指導状況 EPが定める標準学生数の卒業研究を指導している上で顕著な活動があった場合は「その他の教育活動」で加点する	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 ROUTE学生の受入、学生の受賞がある。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		博士課程前期研究指導状況 ユニットが定める標準学生数の卒業研究を指導している上で顕著な活動があった場合は「その他の教育活動」で加点する	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 学生の海外派遣を実施した。(国際会議を除く)、学生の受賞、学生の論文執筆指導を行った。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		博士課程後期研究指導状況	0.8	【5:特に優れている】 4名以上の学生の指導(主査)をしている。 【4:水準を上回っている】 1~3名の学生の指導(主査)をしている。 【3:水準に達している】 5年以内に学生の指導(主査)をしている。 【2:改善の余地がある】 10年以内では学生の指導(主査)実績がある。 【1:問題があり改善を要する】 10年以上学生の指導(主査)実績が無い。
		留学生の受入状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 留学生を受け入れている。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
材料科学フロンティア 教授・准教授		教育方法の改善に関する取組状況	0	【5:特に優れている】
				【4:水準を上回っている】
				【3:水準に達している】
				【2:改善の余地がある】
				【1:問題があり改善を要する】
	教 育	その他の教育活動 (教育活動に関する顕著な活動)	0.8	【5:特に優れている】
				特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が10点以上もしくは極めて優れた特記事項があった場合
				【4:水準を上回っている】
				特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が5点以上
				【3:水準に達している】
特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が2点以上				
【2:改善の余地がある】				
【1:問題があり改善を要する】				
上記特記事項の該当が3年以上存在しない。				

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
材料科学フロンティア 教授・准教授	研 究	学術雑誌等の論文公表の状況	0.8	【5:特に優れている】 3件以上 【4:水準を上回っている】 2件以上 【3:水準に達している】 1件以上 【2:改善の余地がある】 過去2年間で2件未満 【1:問題があり改善を要する】 過去2年間で報告なし
		学術専門書等の執筆、編集の状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 学術専門書を単著で執筆および編集した。 【3:水準に達している】 学術専門書を分担執筆した。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		解説、総説等の公表状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 解説・総説を執筆した。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		建築、芸術、演奏、体育系分野等の活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		特許出願状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 国際特許を出願した。 【3:水準に達している】 国内特許を出願した。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学術賞等の受賞の状況	0.2	【5:特に優れている】 専門を超えて評価の高い賞を受賞している。 【4:水準を上回っている】 専門内で評価の高い賞を受賞している。 【3:水準に達している】 賞を受賞 【2:改善の余地がある】 受賞なし 【1:問題があり改善を要する】 5年以上、受賞なし

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
材料科学フロンティア 教授・准教授	研究	学会発表、講演等の状況	0.3	【5:特に優れている】 5件以上の基調講演や招待講演、または学会発表件数20件以上 【4:水準を上回っている】 2件の基調講演や招待講演、または学会発表件数10件以上 【3:水準に達している】 1件の基調講演や招待講演、または学会発表件数5件以上 【2:改善の余地がある】 学会発表件数3件以上 【1:問題があり改善を要する】 発表、講演をしていない。
		学術調査、研究報告等の活動状況	0	【5:特に優れている】 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		科学研究費の申請、獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 直近5年間の科研指数=1 【4:水準を上回っている】 直近5年間の科研指数=0.8 【3:水準に達している】 直近5年間の科研指数=0.6 【2:改善の余地がある】 直近5年間の科研指数=0.2-0.4 【1:問題があり改善を要する】 直近5年間の科研指数=0
		共同研究、受託研究、その他外部資金の獲得状況	0.4	【5:特に優れている】 科学研究費を含め、直近5年間の外部資金の年平均額=1000万円以上 【4:水準を上回っている】 科学研究費を含め、直近5年間の外部資金の年平均額=500万円以上 【3:水準に達している】 科学研究費を含め、直近5年間の外部資金の年平均額=100万円以上 【2:改善の余地がある】 科学研究費を含め、直近5年間の外部資金の年平均額=100万円未満 【1:問題があり改善を要する】 科学研究費を含め、直近5年間の外部資金の実績なし
		その他の研究活動	0.8	【5:特に優れている】 特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が6点以上もしくは極めて優れた特記事項があった場合 【4:水準を上回っている】 特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が3点以上 【3:水準に達している】 特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が1点以上 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】 上記特記事項の該当が3年以上存在しない。

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
材料科学フロンティア 教授・准教授	社会貢献	国、地方公共団体での活動状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 審議会、委員会などの委員長として活動している 【3:水準に達している】 審議会、委員会などの委員として活動している 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		学会等の学術団体での活動状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 委員会などの委員長として活動している 【3:水準に達している】 委員会などの委員として活動している 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		公開講座、生涯学習教育に関する活動状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 実行委員長として活動している 【3:水準に達している】 講師・委員として活動した。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		産学連携活動(技術移転、技術相談等)の状況	0	【5:特に優れている】 特記評価事項 【4:水準を上回っている】 【3:水準に達している】 移転や相談があった 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		国際共同研究に関する活動状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 プロジェクトリーダーとして活動した。 【3:水準に達している】 活動した。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】
		海外活動支援の状況	0	【5:特に優れている】 特記事項評価項目 【4:水準を上回っている】 主導的立場で活動した。 【3:水準に達している】 活動した。 【2:改善の余地がある】 【1:問題があり改善を要する】

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
材料科学フロンティア 教授・准教授		地域連携活動の状況	0	【5:特に優れている】
				特記事項評価項目
				【4:水準を上回っている】
				主導的立場で活動した。
				【3:水準に達している】
	社会貢献	その他の社会貢献活動	1	【5:特に優れている】
				特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が15点以上もしくは極めて優れた特記事項があった場合
				【4:水準を上回っている】
				特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が7点以上
				【3:水準に達している】
特記評価事項の該当数(評価4は1つにつき2点、評価3は1つにつき1点:同一項目の複数カウント可)が3点以上				
【2:改善の余地がある】				
【1:問題があり改善を要する】				
上記特記事項の該当が3年以上存在しない。				

ユニット ※設置する場合は記入	評価分野	評価項目	ウエイト	評価基準
材料科学フロンティア 教授・准教授	管理運営	学内の管理運営組織での活動状況	0.5	<p>【5:特に優れている】 ユニット代表、EP代表および学部:入試・広報委員、教務・厚生委員、大学院:入試・留学生委員、教務・図書委員等の委員長、副委員長の職責を果たしている。</p> <p>【4:水準を上回っている】 学部:入試・広報委員、教務・厚生委員、大学院:入試・留学生委員、教務・図書委員などの職責を果たしている。</p> <p>【3:水準に達している】 上記以外の学内委員の職責を果たしている。</p> <p>【2:改善の余地がある】 学内の管理運営業務を担当していない。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 5年以上、学内の管理運営業務を担当していない。</p>
		入試業務に係わる活動状況	0.5	<p>【5:特に優れている】 学部入試出題責任者レベルの職責を果たしている。</p> <p>【4:水準を上回っている】 学部入試出題者、大学院入試出題責任者レベルの職責を果たしている。</p> <p>【3:水準に達している】 学部入試出題者補助者、大学院入試出題者レベルの職責を果たしている。</p> <p>【2:改善の余地がある】 出題業務を担当していない。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 入試業務において過失を犯す。 入試業務を正当な理由なく拒否する。</p>
		入学・進学志願者増加に係わる活動状況	0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		就職支援、課外活動支援に係わる活動状況	0	<p>【5:特に優れている】</p> <p>【4:水準を上回っている】</p> <p>【3:水準に達している】</p> <p>【2:改善の余地がある】</p> <p>【1:問題があり改善を要する】</p>
		その他の管理運営業務	0.5	<p>【5:特に優れている】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を水準を際立って上回って果たしている。(各種委員会委員長、副委員長のあて職は除く)</p> <p>【4:水準を上回っている】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を水準を上回って果たしている。</p> <p>【3:水準に達している】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を果たしている。</p> <p>【2:改善の余地がある】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を十分に果たしているとは言えない。</p> <p>【1:問題があり改善を要する】 学内委員ではないが、ユニット、EP、研究室などの管理運営業務の職責を果たしていない。</p>

※評価項目は全学業績評価委員会の承認を得れば追加できます。追加を希望する場合は朱書きで評価項目を記載し、全学業績評価委員会に提出ください。